

# 一般質問

# ここが聞きたい

町長等の執行者に対して、町政全般の事務事業等の執行状況や政策方針などを聞くことが一般質問です。

## 町長の公約「買い物弱者対策」を問う



質問者  
中野 博 議員

町長は「商工振興会と協力し、コミュニティマーケットや巡回ミニスーパー開設支援」を公約に掲げ当選されました。コミュニティマーケットや巡回ミニスーパーは、どのように商工振興会と連携して、何年度を目途に開設するのでしょうか。



また、私の提案として商工振興会を活性化させるため、以前発行したプレミアム商品券の発行を、再度お考えになりませんか。

**A**  
対策は急務であると考えている

回答（町長）



買い物弱者対策は、急務であると考えている。現在、実態把握のため町民アンケートを実施中であり、真の買い物弱者がどの程度いられるのか。また、地域的にはどの辺りかを見極め、その結果をもとにどのような形態が有効かを検討し、具体的な事業展開に入りたい。

1万円で、1万1千円



松田さくら保育園の園児たち

## 子育て世代への育成支援は！



質問者  
利根川 茂 議員

の買い物ができるプレミアム商品券の発行については、過去にも何度か試みたことがあり、町及び商工業の活性化にも相当な効果があったと考えて

いる。しかし、商店が減少していることから幅広い用途で使用できるように、商工振興会とも連携し検討をしていく。

本町の福祉行政は、歴代執行者の努力により3ヶ所の町立幼稚園・健康福祉センター・子育て支援センター等の開設・就園料の支給・中学卒業ま

で医療費助成・自校方式による幼小中学生への給食を行ってきました。そこで、町長の公約でもある子育て世代への育成支援について質問します。

① 子育て世代に対する水道料の軽減についての実施内容は。  
② 保育サービスを充実するための駅前保育ステーションの開設は。  
③ シングル・マザーに対する町営住宅優先入居や保育所への即時入所などの考えはどうか。

**A**  
育成支援に取り組みます

回答（町長）



① 子育て支援として各家庭の子どもの人数による水道料金の優遇策は、各担当課において検討を進めている。来年度には制度の概要を議会にお示ししたい。  
② この4月の保育新設により、保育希望者が増加している。保育所利用者の電車通勤の状況などを確認しながら、駅前付近の保育ステーション構想を含めて検討したい。  
③ 町内の母子家庭は84世帯あるが、現時点では町営住宅の空き室はない。保育所入所は離婚等による自立促進のため優先に取り扱っている。